

# 花と緑のネットワーク通信

宿根草花壇 秋のお手入れと来シーズンの準備、花壇片付け後のお楽しみ♪

9月15日、狩野 亜砂乃さんを講師に招き、「宿根草花壇 秋のお手入れ」を行いました。講習会では、来シーズンに向けて挿し木で植物を増やす方法と大きくなりすぎた宿根草の株分けについて教わりました。挿し木の実習を通して、アナベルについても詳しく教えていただきました。



## 挿し木と株分け



挿し木にはアナベルの剪定枝を使用しました。2節づつにカットした挿し穂の1節が土に埋まるように中粒の赤玉土を入れたポリポットに挿しました。

挿し穂に葉がついている場合は、半分に切って挿します。後半は、エド温イン・ダン記念公園に会場を移してホスター・アルケミラモリスの大株の株分けにチャレンジ。根をスコップで切り分けづらいときは、のこぎりを使うと良いそうです。協力して掘り上げた後は、株を分けて全体のバランスを見ながら空いている場所に移植しました。



挿し木の葉は半分に

## アナベルの管理と楽しみ方



アナベルは、秋の片付けで地際から切ると、次の年の草丈が大きくなるのを押さえられます。また、花が大きくなりすぎないように管理する方法として、6月の成長期に1/3から1/2程度摘心すると、花が小さくなるだけではなく、枝数、花数も増え、支柱を立てずに管理できます。アナベルでリースを作る際は、乾燥する前に小房に分けて互い違いにリース台につけていくと花びらが崩れず、きれいな形のリースができますよ。



街なか花いっぽいプロジェクト花壇のヒマワリでスワッグをつくりました

長い枝から順に枝を交互に重ねます。細かく枝分かれしたコニファーでふくらみを出すのがボ

リュームよく見せるポイントです。輪ゴムやワイヤーでまとめた上にラフィアを結んで完成。ノコギリソウの他にもアジサイなどドライフラワーにしておいた庭の花を使ってみてくださいね。



## YouTube公開中



登録団体やタウンガーデナーの活動花壇をYouTube動画で配信しています。

今年度、取材に伺った団体の花壇をYouTubeで公開しています。ぜひご視聴ください。事務局で編集をしていますので、1年に数団体のご紹介となります。今後取材に伺う際は、動画撮影にご協力いただけすると幸いです。

さっぽろ花と緑のネットワーク YouTube チャンネル  
[https://www.youtube.com/channel/UCwIPGaAtbrz5\\_mt2C-dOKpA](https://www.youtube.com/channel/UCwIPGaAtbrz5_mt2C-dOKpA)

## Information

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2022年9月30日現在

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2022年9月30日現在					
さっぽろタウンガーデナー (288名)					
中央区	54名	北 区	39名	東 区	28名
白石区	22名	厚別区	21名	豊平区	38名
清田区	13名	南 区	20名	西 区	21名
その他	9名	手稲区	23名	その他	23名

花と緑のボランティア団体 (全33団体)

## 編集後記

今シーズンは、ガーデンフェスタ北海道 2022 の開催もあり、実習中心の講習会となりました。多くの方から実習ができる嬉しさ。勉強になった。との声をいただけて、大変励みになりました。ありがとうございました。(武田可) 難しいと思われがちな宿根草花壇の植栽を、メンバーさんと検討し、選び、配置を決めて植えました。寒い中泥だらけになりながら植えた苗が来年咲くのが楽しみです。(齋藤)

### SNSも見てね!

- facebook ページ 「さっぽろ花と緑のネットワーク」
- instagram @sapporo\_hanamido
- twitter @sapporohanamido

### 発行・編集

さっぽろ花と緑のネットワーク事務局  
札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階  
(公財)札幌市公園緑化協会内  
WEB: <https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>  
TEL: 011-251-3309 FAX: 011-211-2577  
E-mail: [flowers@sapporo-park.or.jp](mailto:flowers@sapporo-park.or.jp)



主催 札幌市建設局みどりの推進部

紅葉の美しさに心弾む季節となりました。今回は、タネ・苗交換会・さっぽろ花と緑のまちづくりフォーラム 2022 上映会、宿根草花壇 秋のお手入れ講習会、まちづくり体験実習などのご報告、花壇片付け後の楽しみ方もご紹介しています。



## タネ・苗交換会・さっぽろ花と緑のまちづくりフォーラム 2022 上映会を行いました



決めたわ。私に持って帰って欲しいって言ったのよ。  
と微笑む参加者さんも。

10月12日に2年ぶりの開催となったタネ・苗交換会を行いました。カナモトホール2階の会議室に38名が集まり、持ち寄ったタネ・苗を囲んで、育て方の情報交換を行いました。交換会に向けてコツコツとタネや苗を用意していた方、はじめて花と緑のネットワークの催しに来られた方、久しぶりの再会に笑顔がこぼれ、近況報告や花談義を楽しむ方も見られました。植物の育て方やシーズンの活動など情報交換に花が咲きました。

### 提供していただいた苗の一部をご紹介



春が来るのが楽しみになるイチゴの苗



オリヅルランのランナーが山盛りに



素敵な苗を前に  
「迷うわ~。」



ジップロックを  
活用して



冬の室内で育てたい  
ビカクシダの幼苗

フォーラムの動画はこちから  
さっぽろ花と緑のまちづくりフォーラム 2022  
<https://youtu.be/w0tCQCjJ-es>



※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

## さっぽろ花と緑のネットワークイベント予告

### 花や緑を使ったオブジェを考えるワークショップ

日 時: 令和4年11月25日 13:00 ~ 15:30

3月に開催する大学生協同「オブジェのライブ製作」に向けて、思わず足を止めて写真を撮りたくなるような花や緑を使ったオブジェを考えるワークショップを行います。大学生と交流しながら、学生ならではの発想を聞いたり、一緒に楽しくお話したりできるワークショップに参加しませんか。

場 所: 札幌国際大学

参 加 費: 無料

定 員: 10名 (先着)

ファシリテーター: 三石 浩司 氏  
(コテージガーデン)

今シーズンも間もなく終わります。花と緑のボランティア団体やタウンガーデナーの活動の近況をお伝えします。  
花と緑のボランティア活動のご紹介

白石区工藤さんご夫妻 白石区

白石小学校の温室を利用して種まき育苗を行い、育てた苗を小学校の敷地内と周辺に植えて地域に花を広げる活動をしている工藤さんご夫妻が白石小学校の創立150周年を記念した花壇を造りました！



「しろいし小150」

秋桜 地域を花でかざろう会 北区

9月4日、秋桜ふれあい花壇で育てたアイを刈って、藍の生葉染めを行いました。開拓時代には、あいの里や篠路付近でも栽培されていたそうです。かつての歴史や文化を伝えようと、地域の方を招いた体験学習を2005年から行っており、今年で17回目の活動となります。今年は、小樽市からNPO団体の参加もありました。「参加した方がまた別の方へと生葉染めの文化を継いでくださる方がいれば。」と代表の春原さんは期待されていました。



ときめき俱楽部 中央区

10月8日、花壇のメンテナンスを行いました。街路ます花壇の日当たりの良いところでは、花数は少ないですがヒマワリがまだ咲いていました。今シーズンから新しく増やした花壇には、通りかかる方々が癒されるように、ふわふわした印象の葉のコキアを植えました。



認定NPO法人シーズネット 中央区

10月13日、大通公園でチューリップの球根植えを行いました。西5丁目の南北ボーダー花壇2つに、それぞれ960球のチューリップの球根を植えました。球根を入れる穴あけ作業には、先端が取れて使用できなくなったスコップを再利用した道具を使っています。1時間足らずであっという間に作業を終え、今シーズンの花壇活動は終了です。東側と西側でそれぞれ異なる品種の球根が植えられました。



どんな花が咲くのか、楽しみですね。



まちを花と緑で彩る「まちづくり体験実習」

今シーズンも「まちづくり体験実習」に参加されたみなさんが育てた花と緑が、たくさんの市民を楽しませてくれました。

札幌市役所本庁舎前コンテナガーデンづくり

デザイン講習会では、ガーデンショップで苗選びをするという試みに初挑戦しました。テーマカラーは、「青～紫色」。カラー設定を明確にしたことで、全体にまとまりが生まれました。メンテナンス講習会では、先生のアドバイスを基に、思い切った切り戻しに挑戦する班、高さやバランスを評価してもらえた班も。株の成長に期待して抑えた苗数からはじめ、途中、コンテナ内で競合する植物に適切なメンテナンスを施し、シーズンの終わりまで維持管理することを意識しました。自分達で選んだ苗に愛着を持って携わっていたいおかげで各班、数株の補植で10月まで本庁舎前のコンテナを彩ってくれました。

5班のコンテナのようす（9月14日撮影）



谷口先生から公共空間に花を植える際のポイントも学びました

技術指導講師派遣のご紹介

来シーズンの花壇デザイン講習会 中央区

派遣先：カルガモみどりの会

講 師：谷口 澄子 氏

（グリーンアドバイザー 園芸ソムリエ）

今年の春から花壇管理を任せられることになった「カゴメ北海道支社」社屋前花壇のデザインを考える講習会を行いました。普段、何気なく通っている方も意外と見ています。見られていることを意識して、シーズンを通してきれいな花壇に心がけましょう。と谷口さん。2班に分かれて、イメージカラーを決定。次々に好きな花の名前があがり、図面が完成しました。



花壇デザインを検討するようす

たねダンゴの花壇づくり講習会 東区

派遣先：苗穂・本町地区センター

講 師：齋藤 聰子（花と緑のネットワーク）

5月30日にたねダンゴ花壇を造りました。

その後、イベントに参加した親子さんがこまめに水やりに来てくれて順調に育ちました。とご報告いただきました。開花後は、切り戻しもかねてカット。自宅でも楽しんでいただけたようです。「芽が出た」「花が咲いた」と報告に来るお子さんとの交流が頻繁にあり、センターの事務所が和んだという素敵なお話も。



つくったたねダンゴを花壇に埋めました

技術指導講師派遣を利用しませんか？

登録団体または、さっぽろタウンガーデナーの活動場所に講師を派遣します。タウンガーデナーとしての申込みの場合、町内会や地域の花友など5人程度の集まりで派遣できますので、お気軽にご相談ください。なお、会場・道具・材料は各お申し込み者の皆様にご用意していただきます。

